

花のある空間

大高 令子

※ 今月の花材 ※

淡いピンク……ラン（エンシクリア）

ハート型、大きな葉……アンズリウム

※ハート型の部分＝仏炎苞。葉とも花とも異なる

緑の実……サンキライ

涼やかに飾るトロピカルな花たち

夏真っ盛りの今月は、暑さに強い南国の花を選びました。熱帯地方を原産とする花々は、日本の蒸し暑さにも強く、エキゾチックなムードを醸し出してくれます。

中南米に生息するランとアンズリウム、そして、夏らしい青いサンキライの実を合わせました。

可憐なイメージのランと、大きな面を持ったアンズリウム（ぶつえんほう仏炎苞と葉）のコントラストが楽しいアレンジです。

まずは、花器を用意します。アジアンテイストのものがあればベストで

すが、なければ涼しげなガラス素材のものでも構いません。花の位置を安定させるために、口が細いものが理想的です。



アレンジは、それぞれの茎をハサミやナイフで斜めにカットして、1本ずつ器に入れるだけです。

線の細いランは、やや斜めに倒し気味に。面の大きなアンズリウムは、リズムカルに向きを変えましょう。

夏は、雑菌やバクテリアが発生しやすくなりますので、注意が必要です。

ハサミやナイフは、よく洗った清潔なものを使用してください。

水の量も、少なめのほうが茎が腐りにくくなりますので、こまめに水替えをするとよいでしょう。

夏は、素材が蒸れないようにすることが肝心です。密度が高くないように「引き算のアレンジ」を心がけると、見た目も涼やかになります。